

新地域協働の現場から ⑧

企業と地域、NPOが協働して取り組むCSR(社会・地域貢献活動)のあるべき姿やその仕組みを考える「企業とNPOの協働によるCSRフォーラム」(ボランティア活動資源マッチングシステム運営委員会主催)が18日午後、神戸市中央区中町の全労災兵庫本部5階ホールで開催された。フォーラムには、企業のCSR担当者、団体の事務局関係者、NPOリーダーなど約70人が参加、第1部から第3部にわたって、学習と討議に熱心に取り組んだ。

地域に根ざす事例報告

【第1部】CSRの取組事例報告(株)六甲歯研・神戸介護ケアウイング代表取締役、足立勝氏▽近畿タクシー(株)代表取締役、森崎清登氏▽日本山村硝子(株)CSR推進委員長、植田政孝氏の3氏が、それぞれの会社で展開している地域貢献活動について説明。

【第1部】CSRの取組事例報告(株)六甲歯研・神戸介護ケアウイング代表取締役、足立勝氏▽近畿タクシー(株)代表取締役、森崎清登氏▽日本山村硝子(株)CSR推進委員長、植田政孝氏の3氏が、それぞれの会社で展開している地域貢献活動について説明。

【第2部】「ボランティア活動資源マッチングの実績ほか」企業とNPO、双方がもつ資源(ヒト、場所、モノ、ノウハウなど)を提供・交換することで、企業とNPOの協働を促進、地域づくりに目指すが、活動資源マッチングシステムについて討議した

企業とNPOを結ぶマッチング

【第2部】「ボランティア活動資源マッチングの実績ほか」企業とNPO、双方がもつ資源(ヒト、場所、モノ、ノウハウなど)を提供・交換することで、企業とNPOの協働を促進、地域づくりに目指すが、活動資源マッチングシステムについて討議した

【第2部】「ボランティア活動資源マッチングの実績ほか」企業とNPO、双方がもつ資源(ヒト、場所、モノ、ノウハウなど)を提供・交換することで、企業とNPOの協働を促進、地域づくりに目指すが、活動資源マッチングシステムについて討議した

【第3部】「企業からNPOを見た協働の成果と課題」マッチングシステム運営委員会委員長、當間克雄氏(県立大経営学部教授)がコーディネーターになり、ディスカッションとワークショップ。

課題や成果を熟っぽく学習

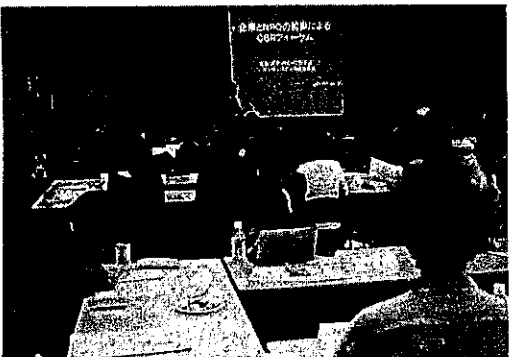
【第3部】「企業からNPOを見た協働の成果と課題」マッチングシステム運営委員会委員長、當間克雄氏(県立大経営学部教授)がコーディネーターになり、ディスカッションとワークショップ。

【第3部】「企業からNPOを見た協働の成果と課題」マッチングシステム運営委員会委員長、當間克雄氏(県立大経営学部教授)がコーディネーターになり、ディスカッションとワークショップ。

【第3部】「企業からNPOを見た協働の成果と課題」マッチングシステム運営委員会委員長、當間克雄氏(県立大経営学部教授)がコーディネーターになり、ディスカッションとワークショップ。

企業などの地域貢献活動(CSR)を考える

70人が参加してフォーラム開催



いかに豊かな美しき兵庫をめざして

約70人が参加し、企業と地域、NPOが協働して取り組むCSR活動について討議した

【第3部】「企業からNPOを見た協働の成果と課題」マッチングシステム運営委員会委員長、當間克雄氏(県立大経営学部教授)がコーディネーターになり、ディスカッションとワークショップ。

【第3部】「企業からNPOを見た協働の成果と課題」マッチングシステム運営委員会委員長、當間克雄氏(県立大経営学部教授)がコーディネーターになり、ディスカッションとワークショップ。